

伊藤志宏 piano Eri Liao vocal Falcon guitar

2019 07月07日(日)

開場 16:30

開演 17:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円+2drinks order

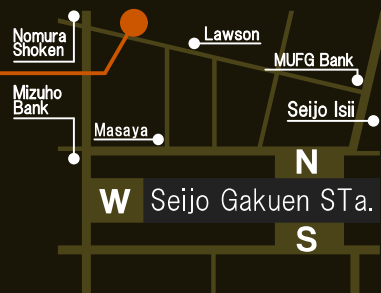
CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



伊藤志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。



Eri Liao

台湾・台北生まれ。東京大学文学部宗教学科卒業。同大学大学院を中退、コロンビア大学大学院芸術学部へ編入、NYで文芸創作とジャズを学ぶ。祖母の死をきっかけにコロンビア大・大学院も中退、本格的に音楽活動に取り組む。2015年より拠点を東京に移してから、自身のルーツである台湾原住民族の音楽を演奏するようになり、開眼。日本語、英語、中国語、台湾語、アミ語、プユマ語、ポルトガル語等、いろんな言語のいろんな音楽を織り交ぜ、歌をうたっている。2017年9月、Eri Liao Trio 1stアルバム「紅い木のうた」リリース。

eriliao.jimdo.com



Falcon

広島県福山市生まれ。高校入学時からエレキギターを始め、ロックから多大な影響を受ける。サポートミュージシャンとして演奏活動を始め、変則チューニングでの作曲をきっかけにオリジナル曲を中心としたライブも積極的に展開。アコースティックギター、エレキギターに delay, drone, loopなど空間的なエフェクトを活かした独自の奏法で、ソロでの演奏や、台湾原住民族曲を取り入れた音響系バンド "Eri Liao Trio"、ジブシー音楽のエッセンスを取り入れた高橋誠とのduo、中西俊博、新垣隆、ウェイウェイ・ウーなどとの共演など、年間150本以上の演奏活動を行っている。自然や風景を描写して作った楽曲は様々なシーンで評価を得ている。